

## 2005年3月期中間決算説明資料

【目次】	<ページ>
04年度上期決算概要	1~2
ATMネットワークの展開状況	3
ATM利用提携の状況	4
ATMの利用促進策	5
ATMの利用状況	6~7
普通預金口座(個人)の状況	8
04年度の見通し	9
(ご参考)	10

## 04年度上期決算概要(その1)

経常収益・経常利益とも順調に増加。

### 損益状況

単位:億円 (単位未満は切り捨て表示)

	04年度 上期	01年度	02年度	03年度	04年度 見通し	04年5月 時点 見通し
経常収益	223	19	115	291	475	414
経常費用	179	140	197	260	388	363
経常利益	43	121	81	30	87	51
特別損益	0	-	0	1	0	
法人税等調整額	(注) 21	-	-	21	(注) 9	
中間(当期)純利益	64	121	81	50	96	
期末ATM台数	9,373台	3,657台	5,250台	7,804台	約10,100台	約9,900台
期間総利用件数 (入金・出金・振込件数の合計)	119百万件	14百万件	72百万件	158百万件	約250百万件	約230百万件

#### 【(注)繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額について】

当中間期においては、現時点での向こう1年間(04年10月～05年9月)の課税所得見込みに基づき、04年9月末時点の繰延税金資産は42億円となりました。その結果、04年3月末との差額 21億円を法人税等調整額として計上しております。

また、当期(05年3月期)末における税務上の繰越欠損金残高は、現時点で76億円と試算しており、翌期の課税所得の範囲内に縮小する見込みとなります。その結果、当期末の繰延税金資産の計上額は、繰越欠損金に関しては76億円を上限と勘案し、その他の要因も含め、30億円と見込んでおります。前期(04年3月期)末の繰延税金資産計上額21億円との差額 9億円を、当期の法人税等調整額予想額として、当期純利益見込み額を算定しております。

## 04年度上期決算概要(その2)

ATM台数増に伴う資金需要を、長期安定資金で調達。

### 財務状況

単位:億円 (単位未満は切り捨て表示)  
( )内は04年3月末との差異

### 貸借対照表(04年9月末)

繰延税金資産 42 (+21) 動産・不動産 6 ( 0.2) 貸倒引当金 0.2 ( 0.1)	現金	1,666 (+126)	預金(個人)	342 (+43)	総負債 2,422 (+281)	
	預け金	599 (+101)	預金(法人)	889 ( 35)		
	有価証券	250 (+30)	譲渡性預金	650		
		仮払金等	289 (+70)	社債	150	株主資本 520 (+64)
		ソフトウェア	87 ( 3)	長期借入金	300 (+250)	
		総資産	2,942 (+346)	仮受金等その他負債	89 (+23)	
			資本金	610		
			利益剰余金	89 (+64)		

### 格付け

10月20日、スタンダード&プアーズ社による  
当社の長期カウンターパーティ格付けが  
「A」から「A+」に格上げ

営業効率の向上と顧客基盤の強化により、  
収益性が改善していることを評価

### 自己資本比率(国内基準)

186.63%

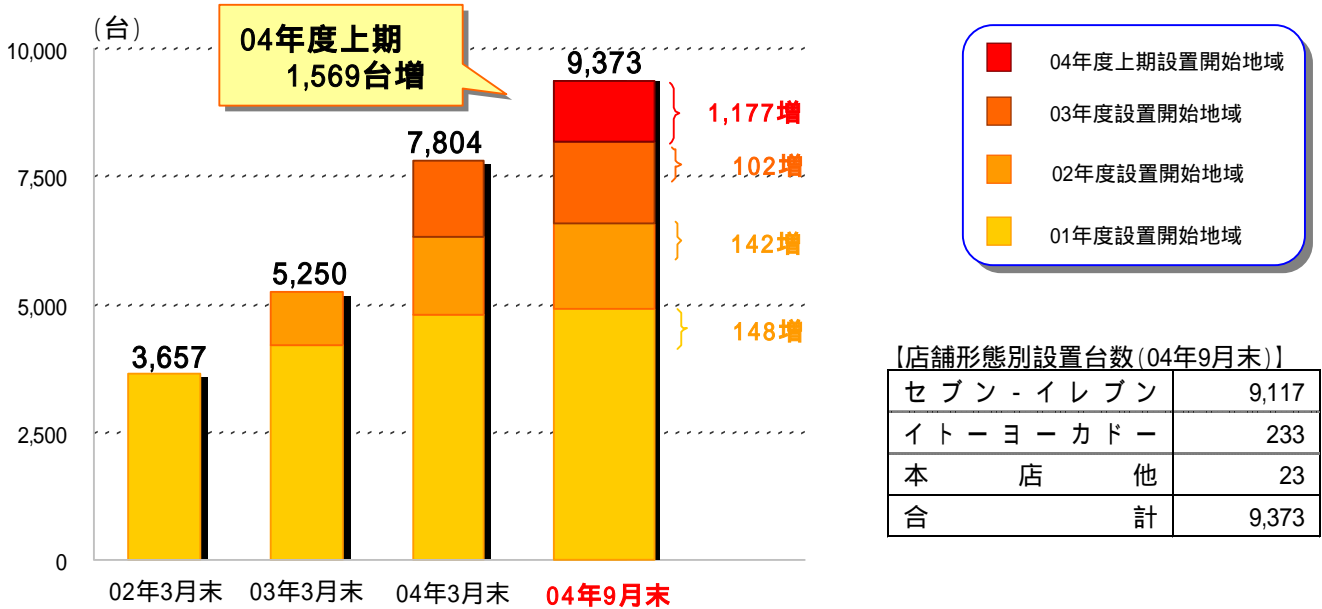
(速報ベース)

(同 04年3月末 201.01%)

## ATMネットワークの展開状況

4地域に新規展開し、ATM設置地域は22都道府県に拡大。  
同時に既展開地域での設置密度をさらに高め、ATM台数は9,373台に。

### ATM設置台数推移と設置地域



### 【地域別設置状況】

	都道府県	設置開始月	台数(04年9月末)	うち04年度上期増加台数
01年度 設置開始地域	東京都	01年 5月	1,393	148
	静岡県	01年 6月	426	
	埼玉県	01年 6月	790	
	大阪府	01年 7月	434	
	兵庫県	01年 7月	310	
	神奈川県	02年 1月	847	
	千葉県	02年 2月	746	
02年度 設置開始地域	栃木県	02年 5月	321	142
	愛知県	02年 12月	262	
	京都府	02年 12月	133	
	長野県	03年 2月	218	
	滋賀県	03年 2月	133	
	福岡県	03年 3月	614	
03年度 設置開始地域	茨城県	03年 7月	447	102
	広島県	03年 9月	344	
	福島県	03年 10月	352	
	新潟県	04年 3月	290	
	熊本県	04年 3月	136	
04年度上期 設置開始地域	山形県	04年 4月	109	1,177
	北海道	04年 5月	569	
	山口県	04年 7月	186	
	群馬県	04年 7月	313	
合計			9,373	1,569

## ATM利用提携の状況

銀行12行および、信用組合、労働金庫等と新規提携。  
提携金融機関は455社に。

### 提携金融機関一覧

		04年3月末 提携先数	04年度上期 新規提携先	04年9月末 提携先数
提携金融機関	銀行	26行	山形銀行 殖産銀行 山形しあわせ銀行 福島銀行 北洋銀行 関東つくば銀行 山口銀行 びわこ銀行 茨城銀行 群馬銀行 近畿大阪銀行 東京スター銀行	38 行
	信用金庫	240庫	各信用金庫	243 庫 <sup>1</sup>
	信用組合	-	各信用組合	119 組合 <sup>2</sup>
	労働金庫	-	各労働金庫	13 庫
	公社	1社	-	1 社
	証券会社	2社	-	2 社
	生命保険会社	5社	-	5 社
	クレジットカード会社 信販会社 消費者金融会社	35社	-	34 社 <sup>3</sup>
	合 計	309社	146社 <sup>4</sup>	455 社
	BANCS加盟都市銀行	1行	-	1 行

1 04年3月末日の提携信用金庫は240庫。その後信用金庫間の合併や追加提携等により、04年9月末日現在では243庫と提携。

2 04年5月31日の提携開始時は118組合。その後の追加提携により、04年9月末日現在では119組合と提携。

3 04年6月6日、当社提携先のジーシーより、クレジットカード事業等が、当社提携先のGEコンシューマー・ファイナンスに営業譲渡されたため、提携先数が34社に変更。

4 04年度上期の提携先純増数。

## ATMの利用促進策

各地域において積極的なプロモーション活動を実施。

### 取り組み事例

#### 【新聞広告】

山形県  
朝刊15段  
(04年4月)



首都圏・関西他  
スポーツ紙等  
(04年4月・5月)



山口県 朝刊5段 (04年7月)



群馬県 朝刊5段 (04年7月)



#### 【交通広告】

北海道

< 駅構内 > (04年6月)



< 改札 > (04年5月~6月)



群馬県

< ホーム > (04年7月~8月)



< 改札 > (04年8月)



#### 【TVCM(セブン・イレブン・ジャパン)】

山口県 (04年7月・8月)



#### 【屋外広告】

北海道 (04年5月~6月)



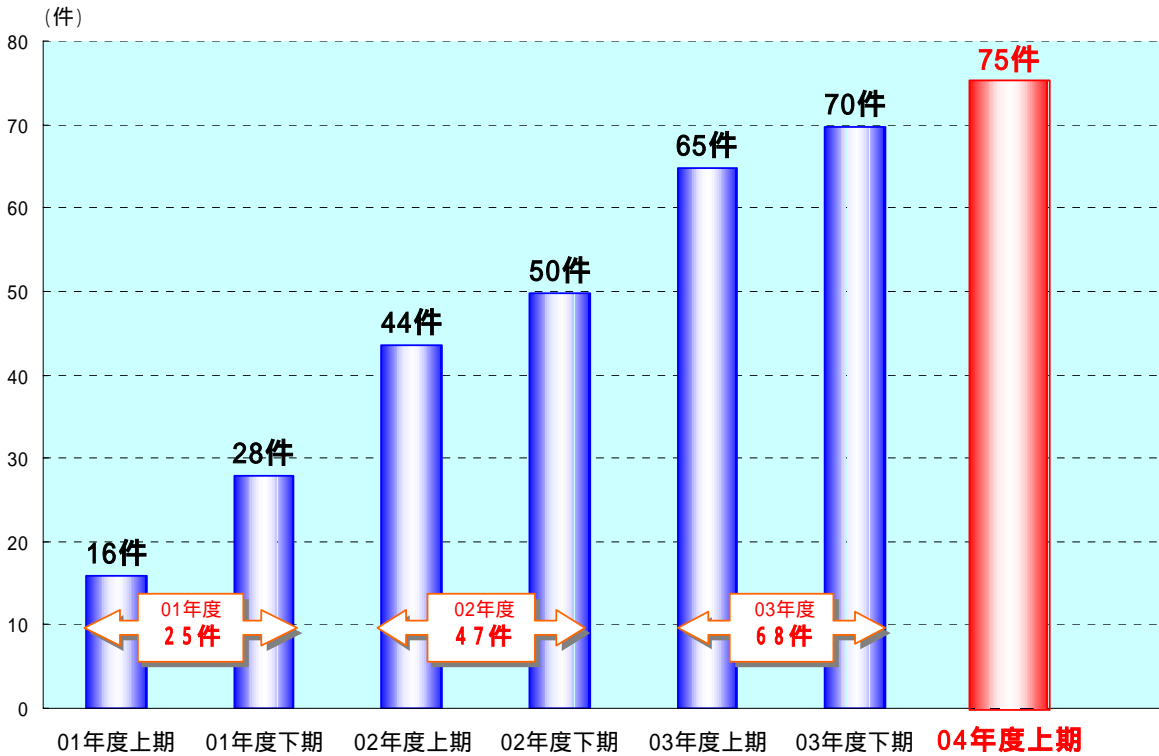
\* ロビンソン百貨店(札幌店)

## ATMの利用状況(その1)

利用件数は着実に増加し、04年度上期の平均件数は75件。  
 利用件数が70件以上のATMの割合も大きく増加。

1日1台あたり期間平均利用件数の推移

(入金・出金・振込件数の合計)

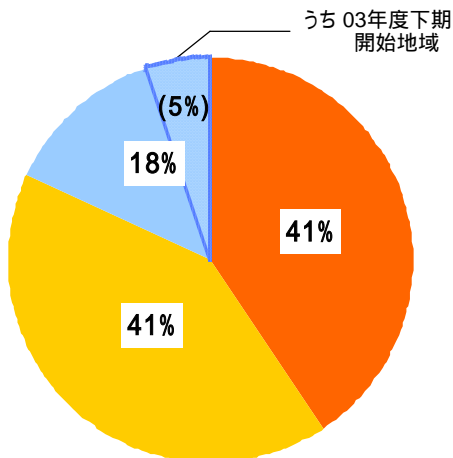


月間平均利用件数別 ATM台数構成比

■ 70件以上 ■ 40~70件未満 ■ 40件未満  
 (入金・出金・振込件数の合計)

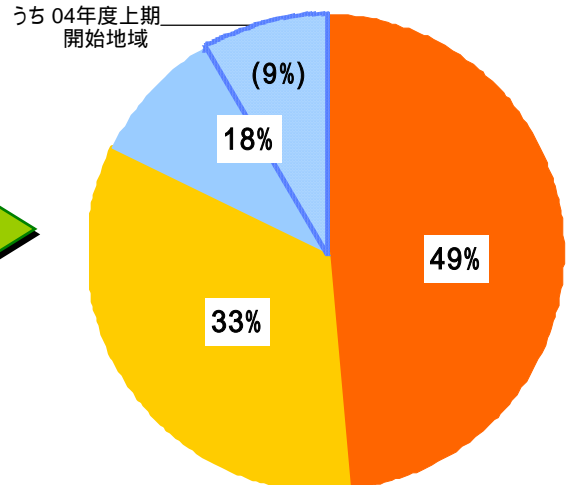
04年3月中

ATM台数: 7,804



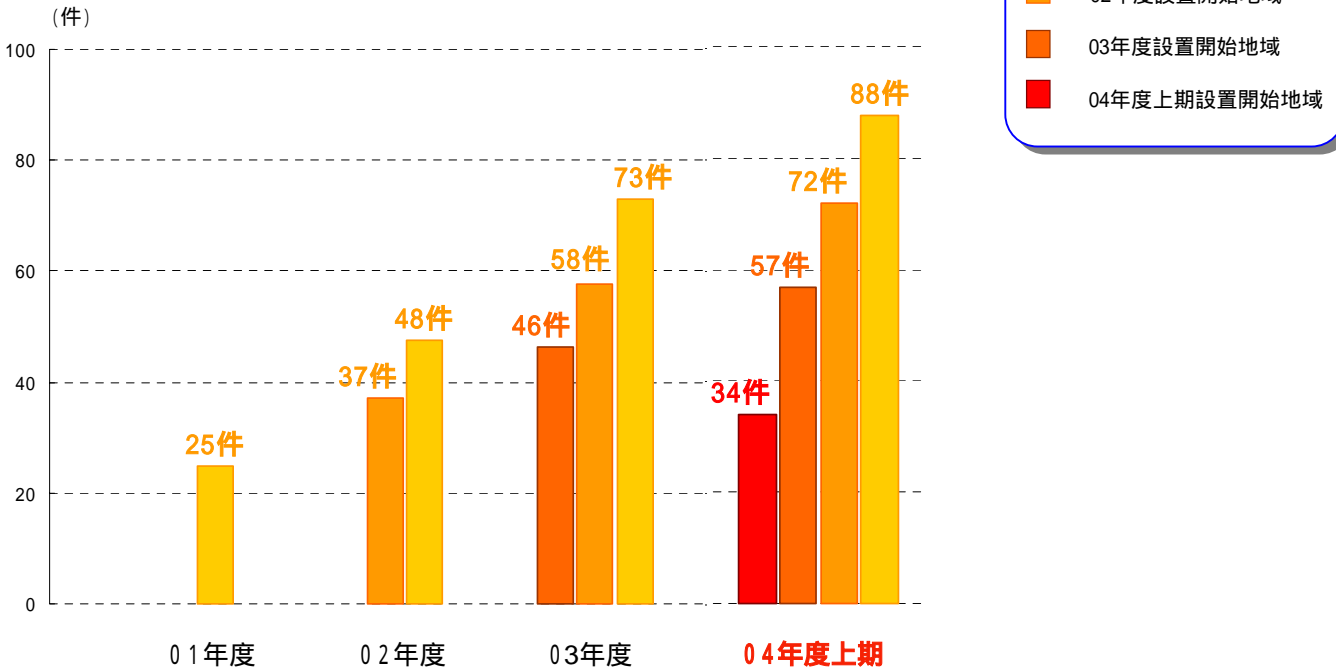
04年9月中

ATM台数: 9,373

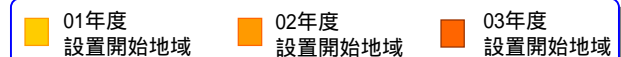
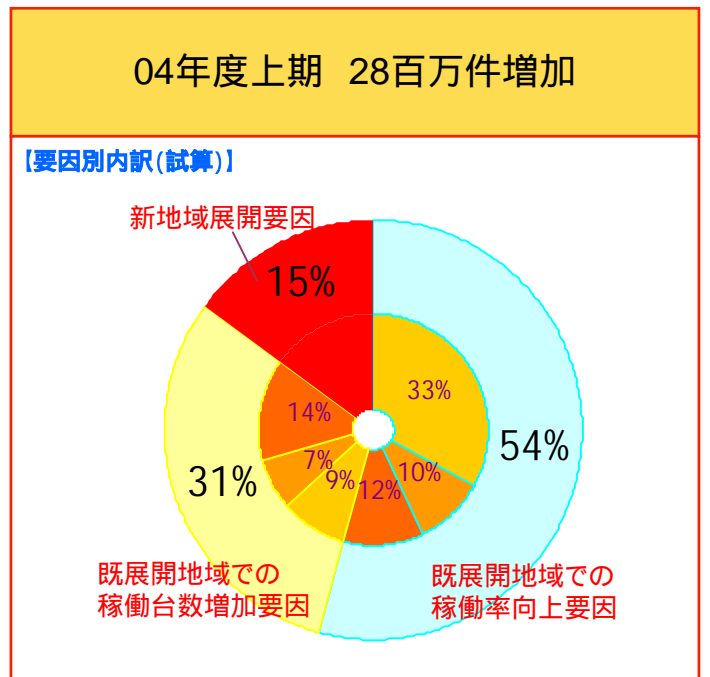
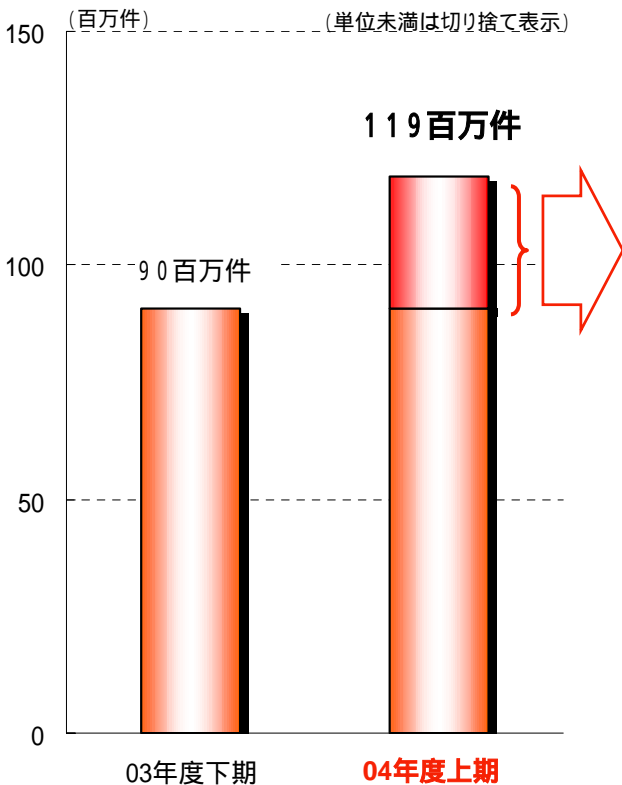


## ATMの利用状況(その2)

### 設置年度別の地域平均利用件数推移



### 03年度下期比 04年度上期総利用件数の増加内訳



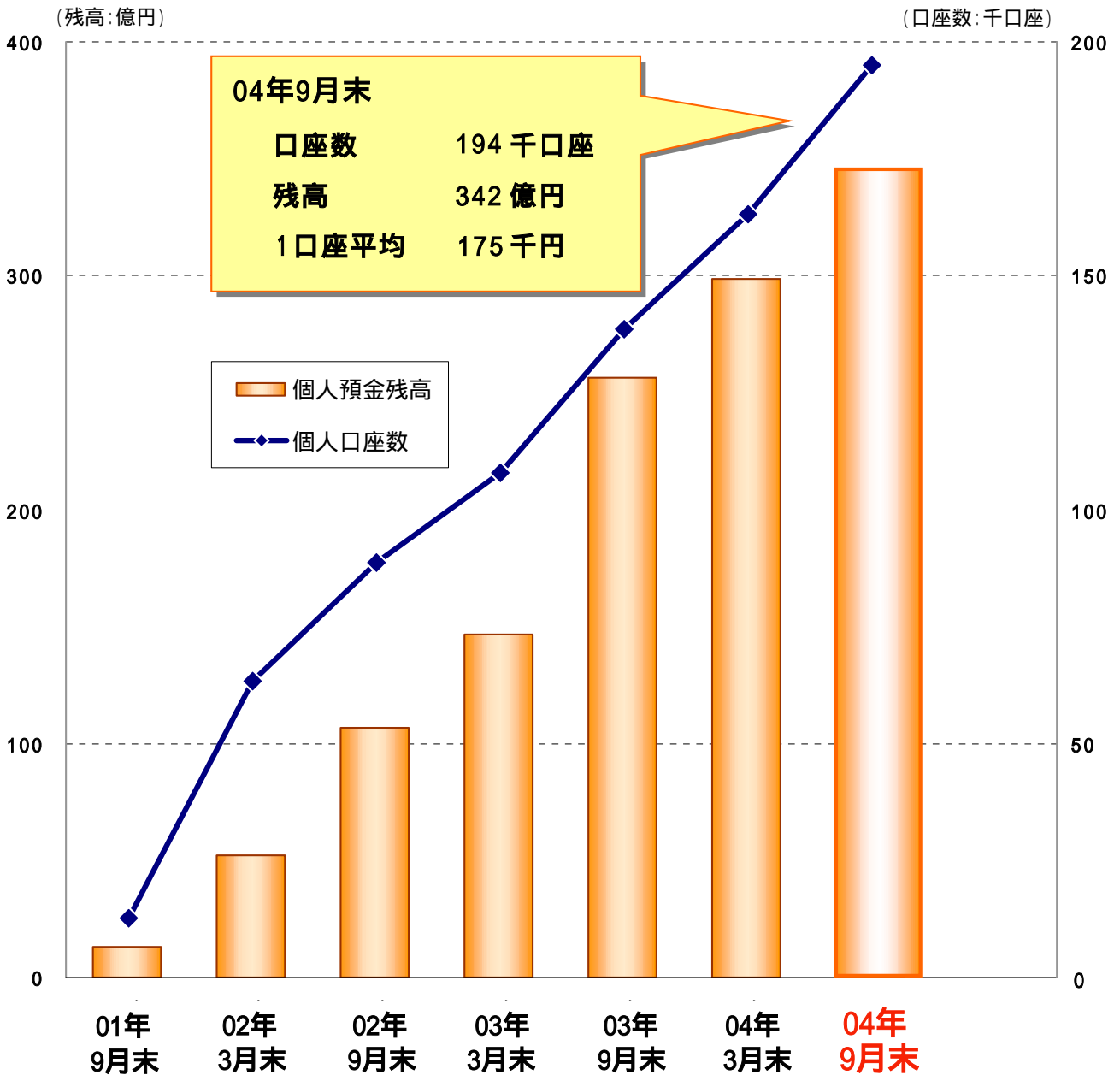


## 普通預金口座(個人)の状況

口座数・残高とも着実に増加。

### 口座数・残高の推移(個人)

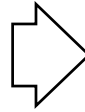
(単位未満は切り捨て表示)



## 04年度の見通し

ATM事業基盤のさらなる拡充を継続。

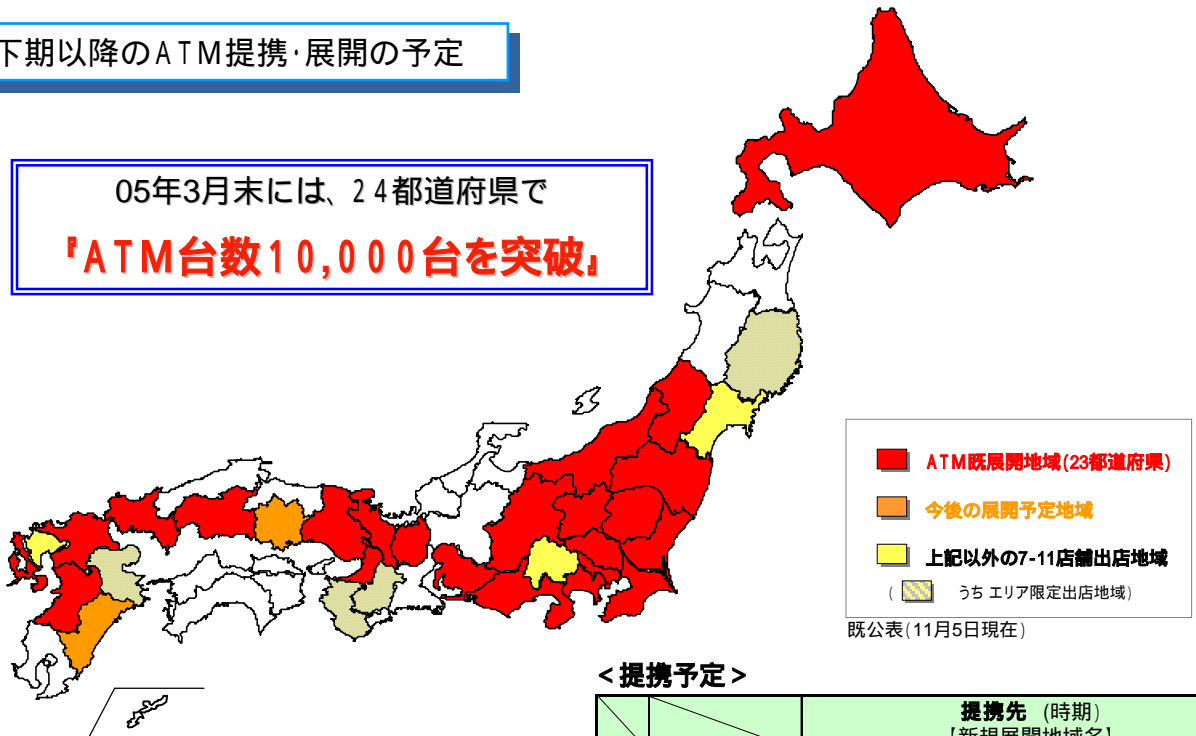
ATMネットワークのさらなる充実と  
利用顧客層の拡大  
ATMサービスの質の向上  
「ATM1万台」に向けた態勢整備



“いつでも” “どこでも”  
“誰でも” “安心して”  
ご利用いただける  
『みんなのATM』へ

下期以降のATM提携・展開の予定

05年3月末には、24都道府県で  
『ATM台数10,000台を突破』



05年3月末 ATM台数 見込み  
**約10,100台**  
(04年3月末 7,804台)

04年度 年間総利用件数 見込み  
**約250百万件**  
(03年度 158百万件)

04年度 1日1台あたり平均件数 見込み  
**約75件**  
(03年度 68件)

### < 提携予定 >

		提携先 (時期) 【新規展開地域名】	
04年度下期	新地域展開を伴う提携	親和銀行 (04年10月26日開始) 【長崎県】	中国銀行 (04年12月6日) 【岡山県】
		既展開地域等における提携	
	栃木銀行 (04年10月1日開始)		
	静岡中央銀行 (04年10月5日開始)		
	八千代銀行 (04年12月13日)		
	札幌銀行 (05年1月を目途に)		
	熊本ファミリー銀行 (05年1月頃)		
05年度以降	新地域展開を伴う提携	千葉興業銀行 (05年1月頃)	トマト銀行 (05年2月頃)
	既展開地域等における提携	宮崎銀行 (05年春を目途に) 【宮崎県】	ジャパンネット銀行 (05年春)

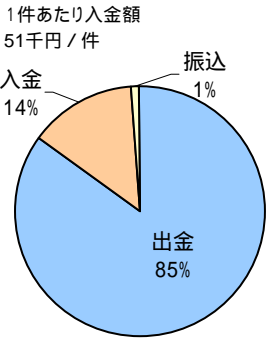
既公表(11月5日現在)

(ご参考)

サービス別 利用件数内訳

【全体】(アイワイバンク銀行除く)

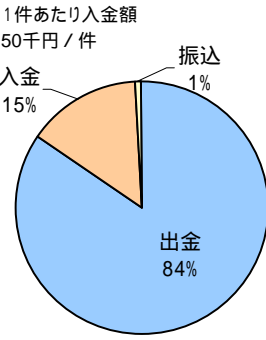
03年度下期



1件あたり入金額  
51千円/件

1件あたり出金額  
34千円/件

04年度上期



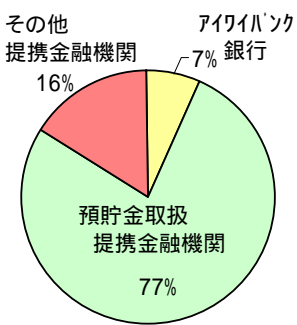
1件あたり入金額  
50千円/件

1件あたり出金額  
34千円/件

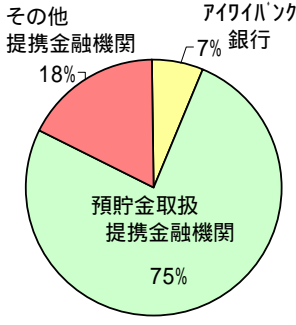
業態別 利用件数内訳

(入金・出金・振込件数の合計)

03年度下期



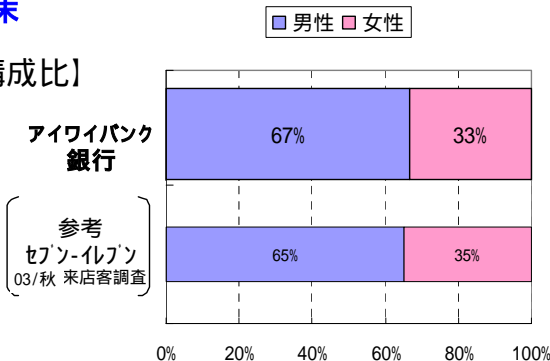
04年度上期



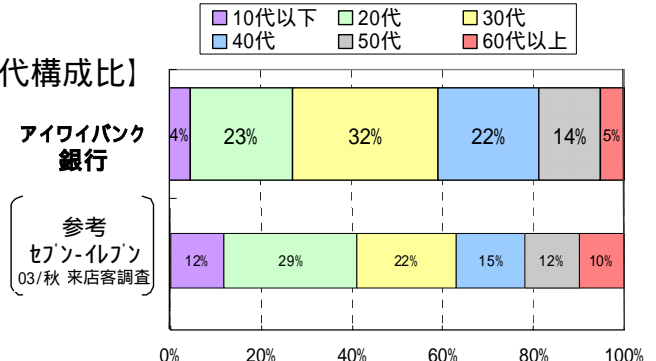
アイワイバンク銀行 普通預金口座(個人)内訳

04年9月末

【男女構成比】



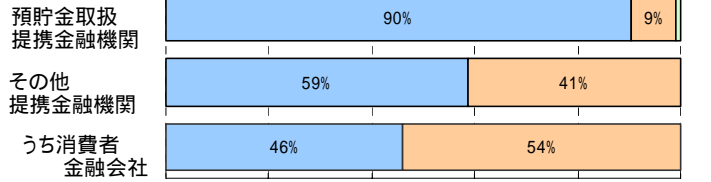
【年代構成比】



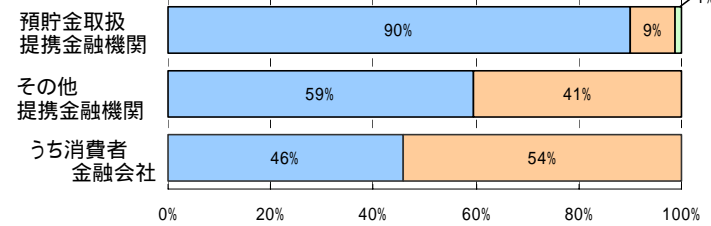
預貯金取扱提携金融機関・・・提携銀行・信金・信組・労金・郵貯 (アイワイバンク銀行除く)  
その他提携金融機関・・・証券・生保・クレジット・信販・消費者金融

【業態別】

03年度下期



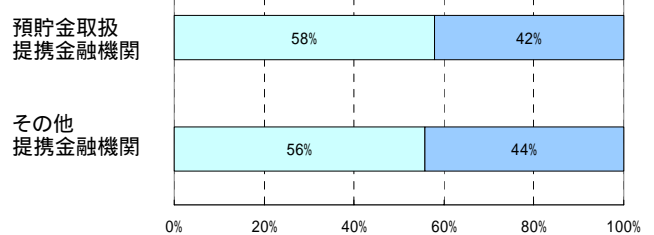
04年度上期



業態別 時間帯別利用件数内訳

(入金・出金・振込件数の合計)

03年9月



04年9月

